

京都府中小企業団体中央会

newsline

京都府中小企業女性中央会 令和7年度女性中央会近畿ブロック交流会を開催	1
中央会NEWS 京都青年中央会 第40回京都市長杯争奪ボウリング大会を開催	2
(一社)京都府食品産業協会大阪・関西万博	
「KYOTO FOOD EXPO」関西パピリオン(多目的エリア)物販の出展	2
まいづる魚まつりを開催/舞鶴水産流通協同組合	3
京都府伴走支援体制強化等事業 専門家派遣のご案内	3
【再発見連携のチカラ NO.132】 先進組合事例抄録より(協同組合加悦谷ショッピングセンター)	4
未来創造!京都府中小企業組合フェアinみやこめっせのご案内	5
労働保健未手続事業 一掃強化月間	6
京都府 事業承継・引継ぎ支援センターのご案内	6
京都経済お天気	7
 税を考える週間	8

京都府中小企業女性中央会 令和7年度女性中央会近畿ブロック交流会を開催



本会の女性部組織である京都府中小企業女性中央会(和田登美子 会長: 本会理事・伏見大手筋(商振) あてらの会 会長) では、10月7日(火)、 昨年12月に国の重要文化財として指定された長楽館(京都市東山区八坂) において女性中央会近畿ブロック交流会を開催した。

本交流会は、中央会女性部組織による近畿3府県(大阪府・滋賀県・ 京都府)での地域・業種を越えた女性の交流・連携を活発にすることを 目的に毎年持ち回りで開催しており、本年度は50余名の参加があった。

交流会では、各府県会長から本年度の取り組みなど活動報告を行った 後、昼食をいただきながら、終始和やかな雰囲気の中でテーブルごとに 活発な情報交換が行われ、多様な視点を学び合う機会となった。

交流会終了後は、オプション観光として京都ウェルカムサポーター会にガイドを依頼し、「ねねの道」や「三面 大黒天 |、「圓徳院 | をご紹介いただき、高台寺を見学の後、散会した。



長楽館 コーラル前のパティオにて記念撮影



交流会の様子



三面大黒天御堂の見学



高台寺見学

中央会NEWS

第40回京都市長杯争奪ボウリング大会&懇親会を開催



京都青年中央会では9月20日(土)に第40回京都市長杯争奪ボウリング大会をラウンドワン京都河原町店で開催! 当日は44名もの方々にご参加いただき、大盛況のボウリング大会となりました! 団体賞は精鋭を擁した京都全魚 類卸協同組合青年会が2位以下と大きな差をつけて4連覇!そして個人賞は上位3名が2ゲーム合計320点を超える ハイレベルな争いを、京都全魚類卸協同組合青年会の開原氏が制覇されました! ボウリング大会の後はさざんか 亭本店で懇親会と表彰式を行いました!団体の部で優勝した京都全魚類卸協同組合青年会には京都市産業観光局地 域企業振興室の藤田課長から優勝杯と表彰状が贈られ、2位のColors Bチーム、3位の京都府造園協同組合青年部 にはそれぞれ京都府中小企業団体中央会船木課長と京都青年中央会鳥見本会長から表彰状と景品が手渡されました。 個人賞についてもそれぞれ景品が贈られ、最後は会長賞が全員に配られ、大いに盛り上がりました!

~ ボウリング大会 結果発表

<団体戦>

優勝 961点 京都全魚類卸協同組合 青年会

準優勝 858点 Colors Bチーム

第三位 817点 京都府造園協同組合 青年部

<個人戦>

優勝 384点 開原 勉 氏(京都全魚類卸協同組合 青年会)

準優勝 349点 牧野 伸哉 氏(京都府電機商業組合 青年部)

第三位 321点 小室 龍哉氏(Colors)



団体4連覇の 京都全魚類卸協同組合青年会



一般社団法人京都府食品産業協会 大阪・関西万博「KYOTO FOOD EXPO」関西パビリオン(多目的エリア)物販の出展

一般社団法人京都府食品産業協会(事務局:中央会)は、今年で認定事業開始から20周年を迎えた「京ブ ランド認定食品」の魅力を、全国・世界中から多くの来場者が集う大阪・関西万博の場を通じて認知度の 向上とブランド価値の浸透を図ること並びに府内食品産業の振興と販路拡大を目的に、去る10月5日(日)・ 6日(月)の2日間、大阪・関西万博 関西パビリオン「多目的エリア」において開催された「KYOTO FOOD EXPO」に出展した。京ブランド食品認定事業に参加する会員団体事業者から、京都珈琲商工組合 (キョーワズ珈琲株式会社・小川珈琲株式会社)、京都米菓工業協同組合(渡辺製菓株式会社・有限会社藤 澤永正堂)、京都おばんざい事業協同組合(株式会社野村佃煮)、京都府缶詰協同組合(小川食品工業株式 会社)の計4団体6社が参加した。

各社とも販売が好調で、完売商品が次々と出るなど終日賑わいを見せて盛況であった。来場者からは「京 都らしい上品な商品 | 「品質の高さが感じられる | との声が寄せられ、京ブランド認定食品の魅力を全国・ 世界中の方々に広く発信することができ、当協会としても大きな成果を得ることができた。



販売物風景



会場風景

舞鶴水産流通協同組合 第36回まいづる魚まつりを開催!

舞鶴産の水産物をPRする「まいづる魚まつり」が9月28日(日)に舞鶴 水産流通協同組合事務所周辺で開催された。

「まいづる魚まつり」は、舞鶴の水産仲買業者でつくる舞鶴水産流通協同 組合(理事長:長崎寿夫)が、「舞鶴のさかなにもっと親しんでいただき、魚 のおいしさをもっと知っていただきたい、舞鶴のさかなの消費拡大につなげ たい、もっと舞鶴に来てほしいという思いと、来場された方に喜んで頂ける ようにという思い」で毎年開催しており、以前にはコロナ禍での中止などは あったものの、今年で36回目の開催となった。危ぶまれていた天候にも恵 まれ、来場者が大きく増えた昨年同様、約1万人の来場者でにぎわった。



にぎわう会場の様子

まつりでは、鮮魚の即売・袋詰め、すし、海鮮BBQなどに人だかりができ、

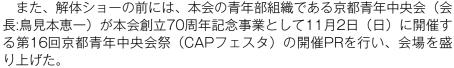
子供たちはサザエ釣りやスーパーボールすくいなどを楽しんだ。関係組合、関係機関からも多くの参加があり、舞 鶴かまぼこ協同組合は、手作りちくわ体験教室を開いた。京都府立海洋高校は、学生たちが鯖缶を販売し、様々な ロープの結び方を説明。実習船「みずなぎ」の一般見学も行った。京都府は、漁業指導や密漁の取締りを行う巡視



京都府産伊根マグロ

船「らくよう」の一般見学を行った。同じ舞鶴湾内に基地のある海上自衛隊 も参加。PRブースの他にミサイル艇「はやぶさ」の見学、特別機動船の体 験航海や舞鶴音楽隊の演奏があった。海上保安庁のPRブースや警察・消防 の車両展示、京都ハンナリーズのシュートチャレンジ、舞鶴が発祥ともされ る肉じゃがの実演販売等もあり、様々なブースがまつりを盛り上げた。

目玉イベントのマグロの解体ショーでは、京都府や伊根町がブランド化を 推進している「伊根マグロ」(日本海で天然の黒マグロを捕獲し、伊根湾で 数か月間短期畜養したマグロ)のPRも兼ねて初めて伊根マグロを手配し、 重さ130kgの堂々たるマグロが、鴨田舞鶴市長や舞鶴かにPRキャラクター のチョキ丸らが見守る中、見事にさばかれ、部位の一部はその場でセリにか けられ、次々と買い求められた。セリ以外の部分も格安で販売された。



来場者は、舞鶴の食に舌鼓を打つとともに、舞鶴らしい様々なブースをめ ぐり、買い物やスタンプラリーを行ってガラガラ抽選会に参加するなど、ま いづる魚まつりを満喫していた。



伊根マグロの解体ショー

デジタル化・DXの推進に向けて経営支援 コーディネータ― (ITの専門家) を派遣いたします!

本会では、地域の中小企業・小規模事業者の多様なニーズに対応するため、本部事務所に経営支援コーディネー ター(ITの専門家)を配置し、相談窓口対応並びに府内組合・組合員事業所に無料で専門家派遣を行い、本会担当 職員(中小企業応援隊)と共に課題解決を支援させていただきます。ぜひご活用ください。

- (1) 対 象 者
- 京都府内の会員組合及び組合員・特別会員
- (2) 対象期間
- 令和8年2月20日(金)まで
- (3) 派遣回数
- 1回につき1~2時間程度【概ね3回程度】
- ※業種·地区別の担当職員と経営支援コーディネーター(ITの専門家)がご訪問いたします。
- (4) 相談内容例
- ○共同事業の情報化を進めたい
- ○ペーパレス化を進めたい
- ○デジタル化・DX化に伴う生産性の向上や業務の効率化を進めたい
- ○組合・組合員間の情報伝達・情報収集など組合事務管理のデジタル化を進めたい
- ○SNSを活用して組合・組合員の情報発信を行いたい
- ○その他、デジタル化を進めたいが、何から進めてよいかわからない等のお困りごと等

《専門家へのご相談の依頼は本会の組合担当者までお問合せ下さい》

京都府中小企業団体中央会

- 本部事務所 ☎ 075-708-3701
- 北部事務所 20773-76-0759

Mail cd03@chuokai-kyoto.or.jp

国発見! 連携のチカラ No.132

共同事業等に先進的に取り組んでいる組合事例を ご紹介するこのコーナー。

今回は、支援機関と連携して組合活動が活性化した事例事例です。

■地域の「人が集まる」ところを目指して

協同組合加悦谷ショッピングセンター(京都府)

《背景と目的》

当組合は、与謝野地域の協同組合店舗として昭和61年に設立。翌年に開店し、以来30年以上ショッピングセンターとして機能を果たしてきた。しかし、外部の経済環境が大きく変化すると共に過疎地域特有の人口減少と高齢化の波を大きく受け、加えてコロナパンデミックという想定外の事態が起こり、組合員事業者及び組合自体に大きな影響が生じた。このため、将来において安定的な事業運営を図るべく中央会の支援を受け、類似地域同業者への現地視察やヒアリング、外部専門家の招聘による短期・中期・長期計画の策定など、事業継続のための具体的なアクションを多く実行している。

《取組みの手法と内容》

数年間の検討期間を経て「タウンセンター化」という構想がまとまり、それを目指して一歩踏み出すことになった。ところがコロナ禍による想定外のマイナス影響が大きく、加えて大型店舗の退店なども重なり、足元の業況が不透明になった。大型店舗の空きスペースには100円ショップの入店が実現したが、中心部には空きスペースがまだ残っている。物販以外で付加価値の高いサービス業事業者の入店が好ましいところだが周辺住民の絶対人口が少なく、今後も人口増は見込めない過疎地であるがゆえにブランド力のある事業者がなかなか見つからない。代表理事は創業以来組合の運営・経営に中心的に関わり現在まで精力的に活動しているものの、組合員の業種・業態・規模などがばらばらであり、総意を得るための時間とエネルギーが必要である。「タウンセンター化」というコンセプトを核に置きながら、当地で価値のあるタウンセンターとはどのような形態なのか、地域密着のサービスをどのように提供すればいいのか、早急に具体化の詰めを行う必要がある。

また、別の課題として現在の経営陣で道筋をつけ、次世代を担う人達が前面に出て事業承継を具体的に進めることが重要である。

《成果とその要因》

創業時点での発起人の一人で業界団体の役職も兼任している代表理事の谷口氏の存在は大きく、自身の事業と組合事業の双方において重要なポジションを担っている。谷口氏のリーダーシップのもと、リニューアル時期に公的融資や補助金などの財源を確保できた。またその都度業績の改善を実績として残すことができ、資金面でも何とか切り回すことができた(下記表記載)。 同時に他県同業者の見学視察や意見交換、外部専門家からのアドバイスに基づく組合員の討議・検討を経て、目指す方向は可視化された。今後は定めた基本方針に基づきどのような事業展開を行うのか具体化し、実行するための詳細な工程表を作成し、そのチャートを基準として合意を得ながら進めることになる。

年度設定項目(単位)	①活動当初 令和元年度	②活動初年度終了時 令和4年度
1.組合の売上(円)	120,084,000	116,453,000
2.組合員の売上(円)	1,072,441,000	1,186,019,000
3.来店客数(人)	575,078	630,377

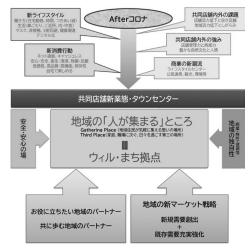
《組合DATA》

協同組合加悦谷ショッピングセンター

〒629-2413 京都府与謝郡与謝野町字温江小字仲縄5番地



加悦ショッピングセンター全景



新業態:タウンセンター構想モデル図

令和6年度 先進組合事例抄録(全国中央会)より転載

京都府中小企業団体中央会創立70周年記念事業 『未来創造!京都府中小企業組合フェアinみやこめっせ』の開催のご案内

本会が今年度創立70周年を迎えることから、その記念事業の一環として京都市勧業館(みやこめっせ)におきま して、標記組合フェアを開催します。

会場においては、展示・物販・飲食・実演・体験等、会員組合が業界PRを行う場を、またステージにおいては京 都に関係のある出演者によるプログラムを設定するとともに、フェアの主役となる出展組合の取り組みを紹介して、 組合と本会の存在感と結束力を京都府民を中心に広く一般に周知し、さらなる組合・業界の飛躍に繋げていきたいと 考えております。

つきましては、下記の出展募集要項をご参照の上、会員の皆様におかれましては、積極的な御参加をお願いします (出展に関しての説明会を11月14日(金)に開催致しますので、出展募集要項をご確認ください。)。

日 時 令和8年2月22日(日)10時~16時

場 所 京都市勧業館(みやこめっせ)1階第2展示場

〒606-8343 京都市左京区岡崎成勝寺町9番地の1

お問い合わせ 『未来創造!京都府中小企業組合フェアin みやこめっせ』運営事務局

(株式会社西産装美内)

TEL 075-741-1109 FAX 075-744-1601

(平日10:00~17:00 土・日・祝日除く)

e-mail: chuokai70th@gmail.com

出展募集要項はこちら

https://www.chuokai-kyoto.or.jp/whatsnew/251010Guidelines.pdf





- ■国の退職金制度●掛金は全額非課税
- ▶外部積立型で管理が簡単 ●パートさんの加入もOK
 - 掛金の一部を国が助成

詳しくはホームページをご覧ください。

中退共

(独)勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部 TEL (03) 6907-1234 FAX (03) 5955-8211



11月は「労働保険未手続事業―掃強化期間」です

- 一人でも雇ったら、労働保険(労災保険・雇用保険)の成立手続が必要です -

厚生労働省 労働基準局 労働保険徴収課

「労働保険」とは、「労働者災害補償保険(労災保険)」と「雇用保険」とを総称した言葉であり、常勤、パー ト、アルバイトなどの名称や雇用形態にかかわらず、労働者を1人でも雇っている事業は原則、強制適用事 業であり、成立手続を行う義務があります。

労働保険制度は、昭和50年に全業種への全面適用となってから50年近く経過し、その間に適用事業数は 増加し、令和5年度末現在で約344万事業に達していますが、現在においても、なお相当数の未手続事業が 存在しているとみられ、このことは、労働保険制度の健全な運営、費用の公平負担、労働者の福祉の向上等 の観点から極めて重要な課題となっており、早急な未手続事業の解消が求められています。

このため、厚生労働省では「未手続事業一掃対策」を、年間を通じた主要課題として位置付けた上で、 11月を「労働保険未手続事業ー掃強化期間」とし、全国において集中的な活動を展開し、各種事業主団体、 個別事業主への訪問指導等を強化し、事業主へ制度の概要を説明することにより、自主的な手続を促してい ます。なお、説明することによっても自主的に保険関係の成立手続を取らない事業主に対しては、職権によ る成立手続を実施しております。

また、労働保険制度の一層の理解、周知を目的とした広報活動を行うとともに、未手続事業が多いと思わ れる業種別の一掃対策を強化する等、全国において集中的な活動を実施します。



経済産業省 近畿経済産業局 受託事業

事業承継のご相談、お悩みなど、 何でもお聞かせください



公正中立

秘密厳守

事業承継・引継ぎ支援センターは、経済産業 省が全国47都道府県に設置した公的支援機関 で、京都府域では京都商工会議所が近畿経済 産業局より事業を受託しております。

親族・従業員承継のご相談のほか、後継者 不在による事業譲渡や経営戦略に沿った事業引 受けなど、幅広いご相談をお聞かせ頂き、円滑 な事業承継のお手伝いをする窓口です。

豊富な支援経験を持つ専門スタッフ(弁護士、 公認会計士、税理士、中小企業診断士、金融機 関 OB など)が、府内の商工会議所・商工会、金 融機関などと連携して課題の解決に取り組みます。

ご要望に応じて府内ど こでもお伺いさせて頂き ますので、お気軽にお 問い合わせ下さい。



主なご相談例

- 後継者はいないけど、事業は残したい
- 親族や従業員に自社を託したい
- 意中の会社に事業を譲渡したい。
- 事業承継の仕組みについて知りたい
- 廃業を検討している



京都府

事業承継・引継ぎ支援センター

=600-8565 京都市下京区四条通室町東入 京都経済センター7階 京都商工会議所内

₹ 075-353-7120





アイシーエル 人材育成研修

パソコン研修

組合様主催の研修企画など お気軽にお問い合わせください♪





中央会特別会員

詳細・お申し込みは Web サイトへ

は式会社アイシー

URL http://www.icl-web.co.jp E-mail training@icl-web.co.jp 〒600-8413 京都市下京区烏丸通仏光寺下ル大政所町 680-1 第八長谷ビル 10F 営業時間 9時~18時 (土・日・祝日は休業)

京都経済お天気

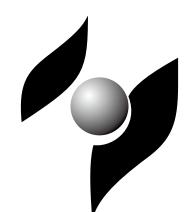
中小企業団体情報連絡員9月分報告より【前年同月比】

■コスト増加による経営圧迫が深刻化

	業界景況天気図	概 況
全 体	8月→9月	9月は朝夕の暑さが和らぎ人の動きが戻り始め、また、インバウンド需要の回復によって一部の業界では 売上が伸びた。しかし、業界全体を通して原材料費や人件費等のコスト上昇に対し価格転嫁が十分に進んで おらず、収益が出にくい状況が続いている。秋以降も更なる値上げや最低賃金の引き上げが控えていること から、価格交渉やコスト構造の見直しに引き続き取り組んでいく必要がある。
	繊維工業	物価の継続的上昇や、諸産業で人手不足が顕在化する中で、京友禅製品を製作する「ひと」(職人)・「もの」(道具類)等の不足が差し迫った状況となってきている。産地壊滅の危機を訴える声も聞かれる。発注される製品は、生産コストの低い「インクジェット」技法による製品へシフトしてきており、伝統技法を継続・継承することが極めて困難な状況に至っている。
製造業	出版・印刷	労働人口が減少する中、人を募っても集まらない、直ぐに退職されるという事例が多いようで、近い将来、中規模以上の事業所においては外国人労働者の雇用を検討されるケースが増えるのでは、との声がある。一方で、新卒の採用はこの数年間ずっと行っていないという事業所もある。
8月 7 ↓	鉄鋼·金属	鍍金業では、前月分の遅れを少し取り戻した感はあるが、本年の計画に対しては未だ遅れが出ている状況 との意見があった。
9月	一般機械等	今回の景況調査のDI値は△43となった。主だった理由が分からない不透明な景況感はまだ続いており、 幾分持ち直したかの様に見える結果ではあるが、市中はあまり良い話は聞こえてこない。一部企業について は仕事量が増加、確保できているところもあるが、十分な受注量ではない様子である。回答企業の半数以上 がまだ景況感は『悪い』と感じている結果となり、今後の見通しを見てもまだ大きくマイナス領域にあり景 気浮揚への期待感は薄い。
	その他製造業	電機機械器具製造業では、取引先大手製造業と連携して全組合員企業を対象に安全衛生ならびに品質管理に関する巡視を実施し、成果を得た。人材確保は厳しい状況が継続しており、業務の合理化・自動化等により生産性向上に注力している。受注拡大を目途に設備投資を考えるが、借入金利の上昇、加えて業界景況の見通しが不透明のため、消極的にならざるを得ない状況が続いている。
	卸 売	飲食料品卸売業では、売上は前年同月比97%と今月も減少した。今年の売上上昇月は1回のみで、あとは全て減少している。地域の水産業の活性化を図るべく、今月末に組合のイベント「魚まつり」を実施した。来場者も多く、イベントは盛況であったが、通常時の売上向上や目に見えての活性化はまだまだ遠い。
	小 売 自動車小売業では、新車登録台数は前年同月に比べ増加した。中古車登録台数は先月 中古車のタマ不足で、オートオークションの出品台数も減少している。	
非製造業 8月	商店街	物価の高騰が止まらず、就労賃金は上がっているが物価の上昇には及ばない状況である。万博の影響か多くの外国人の来街があり、以前ほどの消費ではないが、インバウンドがまだ一部の経営・経済を支えている。 一日も早い物価の安定を望む。
9月	サービス	自動車整備業界における中小の車の著しい進化に取り残されないよう日々努力するとともに、人材不足の 対応も急務となっており、外国人の労働力が重要となっている。
	建設	国土交通省は令和7年度の地価調査の結果を公表し、京都府は3年連続で上昇した。都市部では住宅を建設しづらい状況である。一方で、平屋建ての需要が増加しており、今後、交通網が整備されている都市部周辺での建設が見込まれる。4月の法改正による建築確認申請の審査期間は従前より長い6~8週間となっているが、ここ数か月の着工戸数は、春先に比べわずかながら増えてきている。
	運 輸	朝夕がようやく涼しくなり秋に向けて季節も進んでいるようであり、暑い夏に外出を控えていた国内観光客も少しずつ動き出した。タクシーの売上は前年同月に比べて向上した。8月6日、京都市域で実施されたタクシー運賃改定の影響が少しずつ良い方向で見えてきた。売上が伸びることは良いことであるが、乗務員への歩合給給与支払い、それに伴う社会保険料の上昇、燃料を含む石油製品の高止まりの状況が続いている。10月からの諸物価の高騰に加え、11月からの最低賃金上昇を考えると、利益が残りにくい環境が続くのは間違いないだろう。

♥ 快晴 DI値 40以上

[※]DIとは、Diffusion Index(ディフュージョン・インデックス)の略で、好転(増加・上昇)したとする割合から、悪化(減少・低下)したとする割合を差し引いた値です。



人を思う。未来を思う。

商工中金

新型定期預金

有利な金利設定

通常の債券・定期預金(固定金利)より高めの金利(当金庫内比較) をご提供します。ただし、原則として満期日前の解約はできません。

1年、2年、3年から期間が選べる

将来の計画に合わせてお好きな期間を選べます。

- ●お預け入れは、50万円以上1円単位です。
- ●お預け入れは、個人のお客さまに限らせていただきます。
- ●詳しくは店頭のチラシまたは ホームページをご覧ください。

商工中金 京都支店

〒600-8421 京都市下京区綾小路通烏丸西入童侍者町 159-1 TEL 075-361-1120

http://www.shokochukin.co.jp/





表紙タイトル「協同」背景色は、京都府印刷(工)が京にゆかりのある名前を 付した12色を創作したうちの「高雄もみじ色」です。

なが --- い、おつきあい。

事業資金ニーズに応える豊富なメニュー

ビジネスパートナーをご紹介

資金調達

ビジネスマッチング

企業の資本政策・成長戦略をサポート

海外でのビジネスをサポート

事業承継·M&A

貿易·海外取引

京都銀行はさまざまなシーンで 皆様を応援します!

(()) 京都フィナンシャルグループ

京都銀行

月刊中小企業連携組織活性化情報 協同

11/2025 令和7年11月10日発行 通巻947号

●編集·発行●

京都府中小企業団体中央会

〒600-8009 京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町78番地 京都経済センター3階 ☎ 075-708-3701 FAX 075-708-3725

税を考える週間